

効率的な知的財産戦略により、製品の競争優位を促進

当社は、製品競争力強化のための技術開発を強力に推進しておりますが、知的財産権による保護なくしては、独自で開発した技術及び製品も自社のものと主張することができません。我々は知的財産戦略が技術戦略及び製品戦略と三位一体となることによって初めて、期待した効果を最大限に発揮することができると考えております。よって、これを重要な戦略の一つとして位置付け、他社の優秀な技術も有効活用し、自社製品の市場への早期投入のために、ライセンスインをより重視する知的財産活動を行っております。

効率的な知的財産権取得に向けて

当社は、グローバルレベルでのビジネス保護の観点から、海外における知的財産権の取得を強化しております。この方法として、通常のパリ条約ルートによる特許出願だけでなく、PCT（特許協力条約）ルートを通じて、米国、韓国、中国等の国への特許出願を推進しています。PCTルートの活用は、優良な技術の見極め、特許取得の効率化とコスト削減などに有効であり、今後もPCTルートでの出願を増やしていきたいと考えます。

当社は、効率的な知的財産活動を推進しております。特許庁が調査した日本特許の審査請求に対する登録率や、米国で申請された特許を減縮または成立を阻止したエリート特許の保有割合を見ても、米国および日本において、当社の知的財産権活動の効率性や知的財産自体のレベルの高さをご理解頂けるものと思います。これらのランキングもひとつの基準としつつ、東京エレクトロングループの知的財産保護、製品競争力強化、ビジネスの拡大のために、今後も知的財産活動を強化してまいります。

東京エレクトロンの 知的財産関連ランキング

1. 米国におけるエリート特許・
ランキング
(1996-2000年:CHI社調査):
エリート特許保有率 28.6%
(世界 1 位)
2. 日本における特許登録率
(2001年:特許庁調査):
73.9% (国内 10 位)
3. 米国における特許の登録数
(2001年:日本技術貿易調査):
216 件 (国内企業で 28 位)

主要各国における知的財産権保有件数 (2003年3月31日現在)

	日本	米国	韓国	台湾	中国	ドイツ	フランス	その他	計
特許	2234	1573	651	748	1	83	46	241	5577
実用新案	14	0	2	38	0	0	0	0	54
意匠	134	60	75	53	7	27	36	153	545
商標	192	18	26	40	12	13	11	185	497
計	2574	1651	754	879	20	123	93	579	6673

特許出願の件数推移

